

関西支部主催「第46回ミニセミナー」の報告

開催日時 : 3月23日(火) 17:00~19:00

開催会場 : 大阪市立総合生涯学習センター第3研修室

- ・20年度最終事業「第46回ミニセミナー」は受付時の検温とアルコール消毒、マスク着用、会場の換気、会場定員削減によるソーシャルディスタンス確保等の新型コロナウイルス感染対策で開催しました。会場には16名、リモート3名、計19名の方に参加いただきました。
- ・大阪紙器工業(株)小坂講師からは「段ボール包装の開封方法の変遷と最近の傾向」のテーマで各種開封加工(カットテープ貼付、ライナカット、ジッパーライン、曲線)と開封に関する特許出願や最近のパッケージコンテスト受賞製品(食品包装、飲料包装、日用品・雑貨包装、医薬品包装、POP・店頭販売包装部門等)に見られる開封方法事例について分かりやすく説明いただきました。
- ・(株)高木包装 寺田講師からは「段ボールケース製造メーカーの付加価値を上げる営業への取り組み」のテーマで、価格競争の厳しい段ボール業界で従来の御用聞き営業から脱却、お客様の要望に対応した提案型営業への取り組みや苦労話をしていただきました。新たな武器として12年にはデザイン室を設置、14年にはインクジェット印刷機を導入し、段ボール以外の扱いを合わせて付加価値を上げる営業活動に取り組み、その具体的な内容を事例紹介で説明いただきました。
- ・両テーマとも参加者から活発な質問が飛び交い、大いに盛り上がりました。

◆大阪紙器工業(株)小坂講師講演風景



◆大阪紙器工業(株)小坂講師



◆(株)高木包装 寺田講師



◆(株)高木包装 事例商品展示

